

2011年度数学IA小テスト(第6回)

(7月4日配布)

担当：斉藤 義久

[1] $f(x, y) = x^2 - 4x + 2y^3$ とする.

(1) $f(x, y)$ は点 $(2, 1)$ において全微分可能であることを示せ.

(2) 曲面 $z = f(x, y)$ の $(2, 1, -2)$ における接平面を求めよ.

[2] 写像 $\Phi: \mathbb{R}^2 \setminus \{(0, 0)\} \rightarrow \mathbb{R}^2$ を以下のように与えるとき, Φ は $\mathbb{R}^2 \setminus \{(0, 0)\}$ で C^1 -級であることを示せ. また, それぞれのヤコビ行列 J_Φ を求めよ.

$$(1) \Phi(x, y) = (\log(x^2 + y^2), \sqrt{x^2 + y^2}) \quad (2) \Phi(x, y) = \left(\frac{x}{x^2 + y^2}, \frac{-y}{x^2 + y^2} \right)$$

[3] 次の主張は正しいか? 正しいければ証明し, 間違っているなら反例を挙げよ.

主張: 2変数の C^1 -級関数 $f(x, y)$ に対して, 次は同値である.

(a) $f_x = f_y$.

(b) 1変数関数 g が存在して, $f(x, y) = g(x + y)$ と書ける.

[4] f を 1変数 C^2 -級関数, $z = f(r)$, $r = \sqrt{x_1^2 + \cdots + x_n^2}$ とする. このとき次の等式を示せ.

$$\Delta z = f''(r) + \frac{n-1}{r} f'(r) \quad \left(\text{ただし } \Delta = \sum_{i=1}^n \frac{\partial^2}{\partial x_i^2} \right)$$

[5] 領域 $\{(\mathbf{x}, t) \mid \mathbf{x} = (x_1, \dots, x_n) \in \mathbb{R}^n, t > 0\}$ 上の関数

$$u(\mathbf{x}, t) = (2\sqrt{\pi t})^{-n} \exp\left(-\frac{\|\mathbf{x}\|^2}{4t}\right)$$

は, 熱方程式 $u_t = \Delta u$ を満たすことを示せ. ただし $\|\mathbf{x}\| = \sqrt{x_1^2 + \cdots + x_n^2}$ とする.